

平成 17 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ホ ロ ン
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 富 加 津 好 夫
 (J A S D A Q ・ コ ー ド 7 7 4 8)
 (U R L <http://www.holon-ltd.co.jp/>)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役 総 務 部 長 川 崎 成 二
 電 話 0 3 (3 3 4 1) 6 4 3 1 (代 表)

平成 18 年 3 月期業績予想修正に関するお知らせ

平成 17 年 5 月 12 日付当社「平成 17 年 3 月期決算短信（非連結）」にて発表いたしました平成 18 年 3 月期の中間業績予想及び通期の業績予想数値を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 . 平成 18 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	972	100	60
今回予想（B）	380	175	112
増減額（B - A）	592	275	172
増減率	60.9%		
前期実績（平成 17 年 3 月期中間期）	1,091	303	193

2 . 平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	2,300	450	283
今回予想（B）	1,880	203	128
増減額（B - A）	420	247	155
増減率	18.3%	54.9%	54.8%
前期実績（平成 17 年 3 月期通期）	2,250	527	334

3. 業績予想数値の修正理由

当社は、当期におきましては、当初予想数値発表時点においてマスクCD-SEM市場に競合企業の参入があり、競争が激化し厳しいものになると予想し、複数の顧客にアプローチをしてまいりました。しかしながら、現時点において受注状況を勘案した結果、当社の商談がまとまるものと考えていた製品のうち3台に相当する分につき、当中間期の売上として計上することが困難であると判断するに至りました。当社も製品の性能向上に努めてまいりましたが、新製品EMU-270の開発が第2四半期にずれ込んだこと等により、受注・売上の状況が伸び悩みました。その結果、製品3台分の金額に相当する売上高592百万円を下方修正し、経常利益、当期利益についても相当額を下方修正することと致しました。

また、通期の業績予想につきましても本日(平成17年8月5日)「新製品発売に関するお知らせについて」において別途開示をしております通り、新製品の投入により下期以降の業績の回復を見込んでおりますが、当初予想数値発表時点の業績予想を達成するのは極めて厳しい状況にあり、修正させて頂いております。

なお、現在のところ配当金は、平成17年5月12日付当社「平成17年3月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました中間配当金及び期末配当金の額につきまして変更の予定はありません。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上